

西六甲縦走路「鉄拐山」山頂からの展望 walk 2017. 5.7. & 6.5.

西六甲縦走路 須磨の浦の「鉄拐山」の頂上が切り開かれている !!
須磨の西六甲全山縦走路に新しい魅力誕生



6月5日 今日は久しぶりによく澄み渡り 自宅からも大阪湾が見えている。

快晴の日でも、地球温暖化が進行する中 PM2.5 の影響か？ 西六甲の縦走路から大阪湾や明石海峡などが、くっきり遠望できる日は少ない。今日は新たに切り開かれた鉄拐山山頂から六甲の山並や大阪湾そして明石海峡をカメラに収められる絶好のチャンス。早速 デジカメぶらさげて 西六甲 鉄拐山山頂へ。

予想通り 今まで かすんでくっきりとは見えなかった神戸市街地から大阪湾のパノラマがくっきり眼前に広がる。

また、重なり合ってははっきりしなかった六甲全山縦走路の山並み・神戸三宮の市街地 そして大阪湾をグルリと取り囲む生 駒山から二上山・葛城山・金剛山そして和泉から和歌山の山々。そして紀淡海峡・淡路島も。

目を西から北に転じると 明石海峡・明石大橋から播磨の工業地帯から播磨の田園その背後の山々も。

この鉄拐山はさえぎるものもなく、六甲から神戸大阪湾全体が一度に眺められる西六甲一の展望地。

これからの縦走路 walk にまた一つ楽しみが増えましたので、ご紹介。



西六甲縦走路の西端 須磨・高倉台 高倉山から旗振り山・鉢伏山へ 狭い稜線の尾根をたどる道。視界は開けないが、群生するウバメガシのトンネルを抜けて旗振り山に至る心地よい私の散策路の一つです。

西六甲の縦走路は部分的に大阪湾沿岸を眺められるところはあるのですが、山の尾根などの重なりなどで、六甲の山並み・神戸の市街地・大阪湾 全部がそろった大パノラマを眺められるが場所がなく、西六甲の縦走路の展望に何か物足りなさを感じていました。

そんなこともあって、すぐ下に須磨の裏が広がる須磨沿岸の山並みの稜線を歩くこの道の途中どこかで、南の視界が開ければ、大阪湾全体を展望できる場所ができて、もっといいwalking コースになる」と常々思っていました。

5月7日の午後 今日高倉台から、おらが山(高倉山)の縦走路に出ると 前方「鉄拐山」の頂上が切り開かれているのに気が付いた。

平安時代末期の「源平一ノ谷の戦い」で、源義経が奇襲攻撃「鶴越の逆落とし」で駆け下ったのが、この鉄拐山の東南斜面とされ、歴史上の山である。

この頂上部はつい最近まで、雑木に覆われていて 展望が全く効かず、また短いとはいえ、急な山道を登り下りせねばならなかったため、縦走路も道が鉄拐山頂上を通る道と牧道の二手に分かれ、みんな頂上へは行かずに、鉄拐山の山腹を北に巻いて通過する。

そんなことで、ある意味では忘れられてきた山で、須磨海岸で、周囲にさえぎるものがないトンガリ山であることすら忘れていました。鉄拐山を地図で見ると 鉄拐山の山の形・位置が六甲の山並み・神戸市街地や大阪湾それら全体を眺める絶好の山であることがよくわかる。

「鉄拐山」 歴史と名前が いいのに 登山道も整備されず、おいしいと常々思ってきた山である。位置からすれば、神戸の市街地や西六甲全山縦走路に並び立つ山々の姿が見えるに違いない。早速 今日はずい 鉄拐山の頂上へ上って 頂上からの展望を確かめよう。



2017.5.7. いつものおらが山から旗振り山へ
でも今日は鉄拐山に立ち寄って展望を確認する

鉄拐山



おらが山展望台から眺める左:鉄拐山 と 右:旗振り山



ウバメガシのトンネルが続くおらが山から旗振り山への縦走路



おらが山(旧高倉山)

高台台からの登り口



北側のおらガ山側から鉄掘山頂上への階段 2017.5.9

主幹の太さ約10cmの多岐分岐した巨木が、正面に登壇上への階段がある。2015.5.1
とある。三つ、四つ、五つ、六つと数えられる樹幹が、
段々、一つひとつ入るの道に、立ちあがる。

宝蔵谷からの上山道にある藤原山頂上への石段。涼し気な、
散石が敷かれた石段は、道の上へ登るほど階段が狭く、



【 鉄拐山山頂からの大阪湾一望の大パノラマ展望 2017.5.7. 】



鉄拐山山頂から東から南へ 隔てるものが何もなく 西六甲の山並み・神戸の街・大阪湾沿岸が一望 2017.5.7.



北東側 重なり合って連なる六甲の山並み



北東側 神戸の街から大阪湾



北西側 名谷ニュータウンの向こう高塚山・総合運動公園周辺
中央奥に雌岡山・雄岡山がかすんで見えている



南側 すぐ直下の須磨の浦

思い描いていた大阪湾一望の大パノラマが見られました。 残念ながら やっぱり遠くは霞んでいて、六甲の山並の重なりや、大阪湾を取り囲む生駒や葛城・金剛山 そして泉南の山々や紀淡海峡などは見られませでした。でも 、鉄拐山頂上はやっぱり素晴らしい六甲・神戸・大阪湾沿岸を一望できる素晴らしい展望台であること確認。この頂上切り開かれたことで、須磨の西六甲縦走に新たな魅力が加わったことに間違いなし。

なお、ここからは 残念ながら 西南の明石海峡・大橋・淡路島は尾根筋に阻まれて見えないが、おらが山(高倉山)やすぐ先の旗振り山から眺められ、鉄拐山からの大展望の魅力は変わらない。鉄拐山の手前 おらが山(高倉山)や旗振り山からも神戸・大阪湾が眺められるのですが、尾根筋の山々などに阻まれ、六甲の山並み・神戸・大阪湾一緒の大パノラマにならず、私にはもう一つ迫力がない。この鉄拐山が切り開かれて 本当に散歩感覚の短時間で展望台に立ち、風に吹かれながら ゆっくりと大展望を楽しめる魅力。この西六甲の縦走路散策の楽しみ倍増です。



おらが山からの眺望 2017.5.7.



旗振り山からの眺望 2017.5.7.

◎ 澄み渡った2017.6.5. 西六甲縦走路からの遠望が楽しめる絶好の機会 !!
鉄拐山から360度の素晴らしい大阪湾沿岸の大展望が楽しめました



横尾道から眺める西六甲の鉄拐山・旗振り山 2017.6.5.

6月5日快晴 今日久しぶりによく澄み渡り 自宅からも大阪湾が見えている。

地球温暖化が進行する中 PM2.5 の影響か? 快晴の日でも、西六甲の縦走路から 大阪湾や明石海峡などが、くっきり遠望できる日は少なく、新たに切り開かれた鉄拐山山頂から六甲の山並や大阪湾 そして明石海峡がくっきり見える久しぶりに訪れたチャンスだ。早速 デジカメぶらさげて 西六甲 鉄拐山山頂へ。

予想通り 今までかすんでくっきりとは見えなかった神戸市街地から 大阪湾がくっきり。

重なり合ってはっきりしなかった六甲全山縦走路の山並み・神戸三宮の市街地 そして大阪湾をグルリと取り囲む生駒山から二上山・葛城山・金剛山そして和泉から和歌山の山々。そして紀淡海峡・淡路島も。

目を西から北に転じると 明石海峡・明石大橋から播磨の工業地帯から播磨の田園その背後の山々も。

鉄拐山は西六甲一の展望地 くっきりと見える大阪湾沿岸全体のすばらしい眺めにやっと出会えました。



おらが山へ登る坂道からも 明石海峡大橋がくっきり 2017.6.5.



いつもは隠れておる加古川の両岸の市街地の工業地帯の風景 2017.6.5.



おらが山(高倉山)からの六甲山並・神戸の街そして大阪湾沿岸の遠望 2017.6.5.

今日は澄み渡り、遠くまでよく見え、鉄拐山からの大阪湾沿岸の大パノラマへの期待が一層膨らむ



おらが山から西へ 群生するウバメガシのトンネルの中を歩く鉄拐山・旗振り山への西六甲縦走路 2017.6.5.

【鉄拐山山頂からの今年一番の大阪湾沿岸の大展望 2017.6.5】

西六甲の山並・神戸の街・大阪湾沿岸・紀淡海峡まで



鉄拐山からの展望【2】 東→南東→南

神戸市街地から大阪湾 2017.6.5.



神戸市街地から大阪湾北部沿岸 生駒山・真城・金剛山が見えている 2017.6.5.



泉南から紀淡海峡を背後に 須磨浦 明石海峡 2017.6.5.



鉄拐山からの展望【3】 北→北西→西→南西

西神戸から播磨・明石海峡 2017.6.5.





六甲の山裾に広がる神戸の市街地【1】神戸の中心 三宮・元町 2017.6.5.



六甲の山裾に広がる神戸の市街地【2】生駒山・大阪を遠望する神戸の海岸沿い 2017.6.5.

奥にポートアイランド・神戸空港の人口島 手前に和田岬・兵庫・長田・須磨







旗振り山から眺める須磨の浜 まもなく海水浴を楽しむ人でいっぱい 2017.6.5.



今年新たに切り開かれた
鉄拐山山頂

西六甲の縦走路 鉄拐山山頂に新しい展望台ができ、
六甲・大阪湾・神戸市街地の素晴らしい展望が楽しめる。
西六甲縦走路のwalkに また、一つ楽しみができました。



鉄拐山の頂上 2017.6.5.





- ◎【Web Site】 西六甲縦走路「鉄拐山」山頂からの展望 walk 2017.5.7.& 6.5.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1706tesukaisan00.htm>
- ◎【スライド動画 File】 西六甲縦走路「鉄拐山」山頂からの展望 walk 2017.5.7.& 6.5.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1706tetsukaisan.mp4>
- ◎【PDF スライド写真集 File】 西六甲縦走路「鉄拐山」山頂からの展望 walk 2017.5.7.& 6.5.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1706tesukaisan.pdf>